

〔 所 報 〕

○事務局会議〔9月11日(火)12時より、生田校舎社研事務室〕

議題：①大友所長代理から江沢所長への事務引継ぎ。②臨時所員総会の開催準備。

○臨時所員総会〔9月29日(土)、午後1時より4時。生田図書館5階集會室。出席16名、委任状38名。〕

議題および決議・確認事項。

①事務局報告

a) 一般報告、研究会・編集・資料・財政等の各部報告につき、これを承認。

b) 事務局構成の異動。横山事務員の「産前」にそなえて、黒田彰三所員を編集担当から財政担当に移し、また神田新校舎内の社研研究室設置にそなえて隅野隆徳所員、加藤佑治所員を資料担当に追加委嘱した。

②1973年度予算案

さきの6月30日、第21回定例所員総会において73年度予算案の成立をみなかったのであるが、その後の大学当局との折衝経過につき事務局から報告。あらためて内示・増額された大学交付金額に基づく1973年度予算案を提出、討議のうえ、年度末に大学交付金の追加要求を行なうという条件を附したうえで、これを原案通り可決した。

③「産構研」研究活動・決算報告(1972年10月1日より1973年9月29日まで)および今後の研究活動計画案について。——「産構研」センターよりこれについて報告および提案あり、これを承認した。

④神田新校舎に設置される社研研究室について。——10月末落成予定の神田新校舎の12階に社研研究室が設置されることとなっていたが、完工を目前にひかえ、研究室の間取りなどが大学当局から示された。これに基づいて使用方法、設備備品について検討し、a) 神田は社研分室として使用し、社研の「本部」は生田におくこと。b) 神田分室は所員の研究打合せ、調査資料整理などの小集會、学外研究機関・出版印刷所などとの応接などを主とし、その目的に沿った設備備品の設置を大学当局に要求することとし、そのためのリストを検討、これを確認した。

○定例研究会〔9月29日(土)臨時総会に引続いて同所にて午後4時20分から。〕

江沢謙爾所長「ドイツ社会政策学会キール大会(1973年7月12日—15日)」

< 編集後記 >

毎年のことながら、学年末試験と入試のシーズンがきた。貧しい研究生活環境にあって、勉強にもっとも適しているこの時期に、試験監督や採点に長期間追われることのあほらしさを再検討してみたらどうだろう。(H)

神奈川県川崎市多摩区生田4764
専修大学社会科学研究所
電話(044)911-7131(内線63)
(発行者) 江沢謙爾